

経営戦略との比較（経営指標）

（本指標は総務省決算統計の基準により算出しています。）

1. 経営の健全性

区分	令和6年度 （経営戦略）	令和6年度 （実績値）	令和5年度 （実績値）	前年度比較	指標の意味	評価
① 経常収支比率（%）	103.5	103.5	105.5	△2.0	料金収入や一般会計からの繰入金等の総収益で、総費用をどの程度賄えているか表す指標	対前年度比で2.0%減少したものの、基準値である100%を超え、単年度収支も黒字であることから、概ね健全な経営状況となっている。
② 累積欠損金比率（%）	-	-	-	-	複数年にわたって累積した欠損金の状況を表す指標	欠損金が発生していないため、当該指標の実績値はなし。
③ 流動比率（%）	-	1002.4	862.5	139.9	年度内に支払うべき債務に対して支払うことができる現金等が確保できているか表す指標	100%を上回る資金を保持しており、支払い能力は十分有している。
④ 企業債残高対事業規模比率（%）	-	201.2	211.8	△10.6	料金収入に対する企業債残高の割合を表す指標	類似団体平均と比較しても、かなり低く抑えられている。
⑤ 経費回収率（%）	108.8	104.8	108.7	△3.9	使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを表す指標	対前年度比で3.9%減少したものの、基準値である100%を超えているため、現時点では概ね健全な経営状況となっている。
⑥ 汚水処理原価（円/㎡）	111.2	117.2	112.4	4.8	有収水量1㎡あたりの汚水処理に要した費用を表す指標	対前年度比で4.8円増加したが、使用料単価以内には抑えられている。
⑦ 使用料単価（円/㎡）	121.0	122.8	122.2	0.6	有収水量1㎡あたりの使用料収入を表す指標	使用料単価で汚水処理原価を回収できており、現況では適正な料金設定と考えている。
⑧ 水洗化率（%）	99.1	99.1	99.1	0.0	処理区域内人口のうち、実際に下水道に接続し汚水処理している人口の割合	区域内では概ね水洗化がなされており、割合も高い数字となっている。

2. 老朽化の状況

区分	令和6年度 （経営戦略）	令和6年度 （実績値）	令和5年度 （実績値）	前年度比較	指標の意味	評価
① 有形固定資産減価償却率（%）	-	16.7	13.4	3.3	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標	類似団体平均と比較しても、低い数値となっている。
② 管きょ老朽化率（%）	-	-	-	-	法定耐用年数を超えた管きょ延長の割合を表した指標	法定耐用年数を超えた管きょを有していないため、当該指標の実績値はなし。
③ 管きょ改善率（%）	-	0.11	0.07	-	当該年度に更新した管きょ延長の割合を表した指標	令和6年度 約252mの改築工事を実施。